

(仮称)川西北こども園設計監理業務に係るプロポーザル審査について

1. 事業者の選考方法

本プロポーザルの審査経過については、1次審査、2次審査ともに非公開とします。

(1) 1次審査

- ・ 1次審査では事業者が提出した書類を審査し、加点審査項目及び配点は以下の通りとします。
- ・ 事務局は、1次審査書類の提出のあった事業者が、プロポーザル実施要領の参加資格要件を全て満たしていることの審査及び「見積価格の点数化方法」により採点します。
- ・ 審査委員会では、各審査員が審査項目ごとに「提案内容 コスト削減提案内容の加点基準及び点数化方法」により得点化し、審査員全員の合計点により総合評価します。

1次審査(加点審査項目及び配点表)

審査項目		評価内容	配点	
(様式8) 提案内容	(1)実施方針と設計工程計画の実現性	本業務の目的、実施条件、内容の重要度などを反映した適切な設計工程計画となっているか	40	170
	(2)利用者視点に基づいた柔軟な発想による提案	園児・保護者・保育教諭等の施設利用者の動線等に配慮され、認定こども園の基本コンセプトを実現できる提案となっているか	40	
	(3)環境への配慮	環境対策や子どもの健康に配慮した建物となっているか	30	
	(4)安全と安心の確保	工事期間中の子どもの安全、近隣住民への騒音等の配慮、保護者等に対する安心が確保されているか	30	
	(5)正確性と提案内容の関連性	業務の実施方針等と提案内容、工事工程に整合性があるか	30	
(様式9) 提案内容削減	(1)建築費の削減	合理的なコスト管理の考え方、建設費を削減するための設計上の提案となっているか	40	80
	(2)維持管理コストの削減	具体的な建物の長寿命化や維持管理コストの削減提案となっているか	40	
見積価格	(1)事業内容から見たコストの妥当性	見積価格により算出	100	100
(合計)				350

## 提案内容、コスト削減提案内容の加点基準及び点数化方法

- ・ 加点審査は、審査項目ごとに、以下に示す4段階評価により行います。

評価内容		採点レート
A	特に優れている	審査項目の配点 × 100%
B	優れている	審査項目の配点 × 60%
C	やや優れている	審査項目の配点 × 40%
D	優れている提案がない	審査項目の配点 × 0%

## 見積価格の点数化方法

- ・ 見積価格が最低となった事業者を1位とし、満点である100点を付与する。
- ・ 前項以外の事業者の点数は、1位の見積価格と当該プロポーザル参加事業者の見積価格との比率により算出する。
- ・ 算出した得点の小数点第2位を四捨五入する。

$$\text{見積価格点} = 100\text{点} \times (\text{最低見積価格} / \text{当該プロポーザル事業者の見積価格})$$

(1) 2次審査

- ・1次審査通過者により、プレゼンテーション( 提案内容、 コスト削減提案内容等の説明)及び審査委員会によるヒアリングを行います。
- ・2次審査における審査項目の評価は、プレゼンテーション及びヒアリングの内容も含めて新たに審査します。  
( 点数化方法は1次審査と同じ)
- ・2次審査は、審査項目ごとに各審査員が行い、委員全員の合計点により総合評価します。  
プレゼンテーション及びヒアリング終了後に審査委員会を開催し、最高得点の1者を契約候補者に、第2位の得点となった1者を次点者として選定します。  
なお、合計点が最高得点で同点の者が2者以上の場合は、審査委員会において協議し、その者の中から契約候補者、次点者を選定します。

2次審査(加点審査項目及び配点表)

審査項目		評価内容	配点	
(様式8) 提案内容	(1)実施方針と設計工程計画の実現性	本業務の目的、実施条件、内容の重要度を反映した適切な設計工程計画となっているか	40	170
	(2)利用者視点に基づいた柔軟な発想による提案	園児・保護者・保育教諭等の施設利用者の動線等に配慮され、認定こども園の基本コンセプトを実現できる提案となっているか	40	
	(3)環境への配慮	環境対策や子どもの健康に配慮した建物となっているか	30	
	(4)安全と安心の確保	工事期間中の子どもの安全、近隣住民への騒音等の配慮、保護者等に対する安心が確保されているか	30	
	(5)正確性と提案内容の関連性	業務の実施方針等と提案内容、工事工程に整合性があるか	30	
(様式9) コスト削減	(1)建築費の削減	合理的なコスト管理の考え方、建設費を削減するための設計上の提案となっているか	40	80
	(2)維持管理コストの削減	具体的な建物の長寿命化や維持管理コストの削減提案となっているか	40	
価格見積	(1)事業内容から見たコストの妥当性	見積価格により算出	100	100
プレゼンテーション	(1)取組意欲、説得力及び対応力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に本業務に取り組む姿勢・体制がみられるか</li> <li>・説得力のある説明がされているか</li> <li>・質問に対しての返答が的確であるか</li> </ul>	20	20
(合計)				370